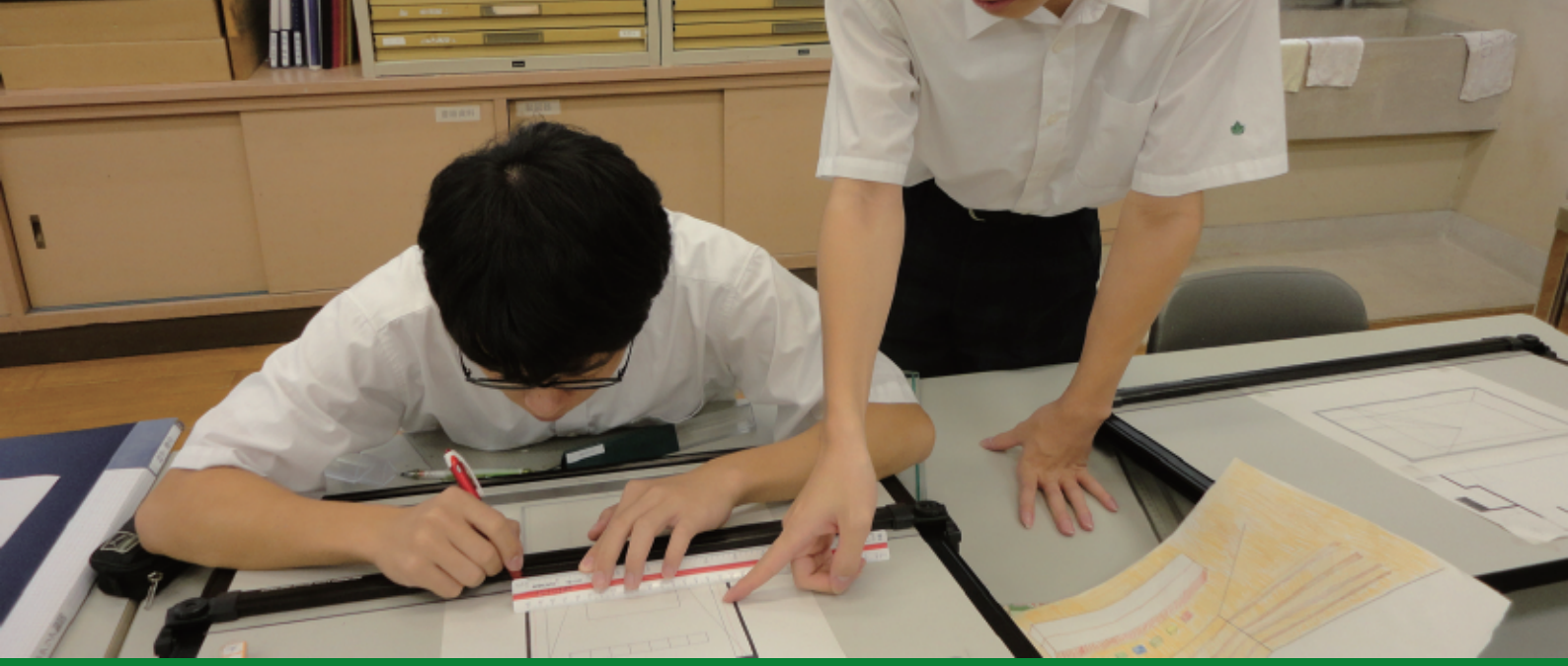


家具のデザインから制作、ショップデザインや住宅設計などをおして夢を語り、就労に向けた力を養います。



インテリア科では、伝統的な木材加工に加え、3Dプリンタやカッティングマシンなど、情報機器を活用したものづくりも積極的に行っています。室内環境を整えるためのデザインの知識も学び、企画から制作までの繋がりを体験することで、企業ニーズに沿った即戦力になる人材の育成をめざします。

インテリア科の特徴

1



インテリア科＝想像力＋創造力

作品を企画→設計→制作→使用することで、ものづくりの一連の流れを体験します。作品の完成をイメージし、そのイメージを形にしていく過程で、想像性と創造性を養います。制作の際には、各種機械・工具を使用した加工技術を学び、基本的な知識と技術、並びに安全作業や就労におけるマナーなどを習得します。

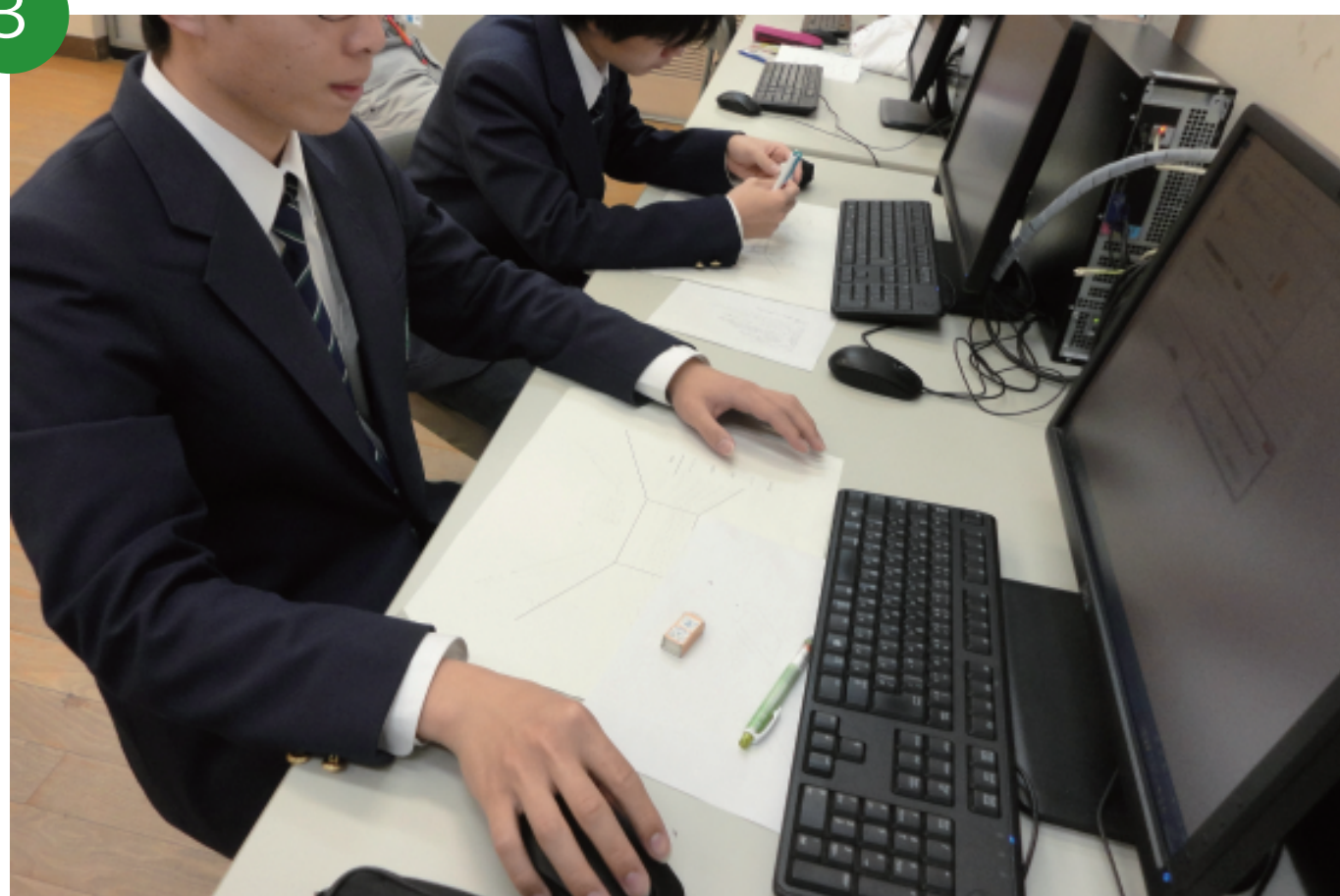
2



インテリア科＝自主性＋協同性

自分がつくりたいものを決め、表現したいことを他者に発信し、イメージを共有することで、自主性と協同性を育成します。

3



インテリア科＝思考力＋表現力

制作中に発生したミスや想定外の出来事に対応し、ミスをリカバーする方法や再発防止策を検討する中で、思考力を醸成します。また、設計や製作に必要なCADやデザイン系ソフト、office系ソフトなどのICTを活用する力を養い、ICTを利用した表現の方法も身につけます。